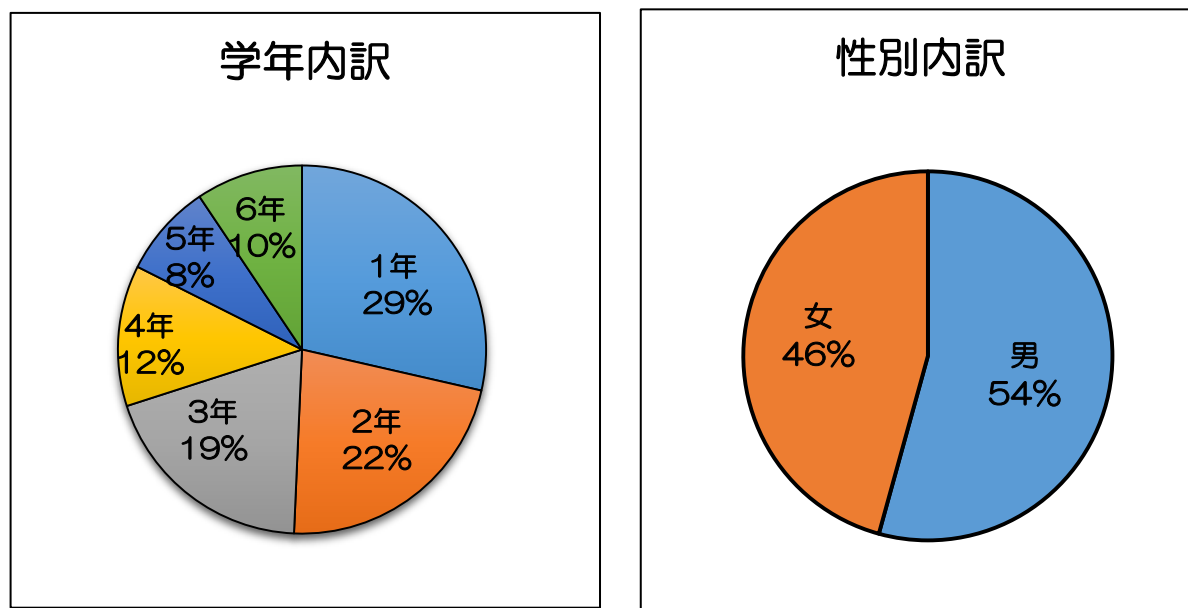


平成29年度 「あだち放課後子ども教室」 参加児童アンケート調査結果

【概要】

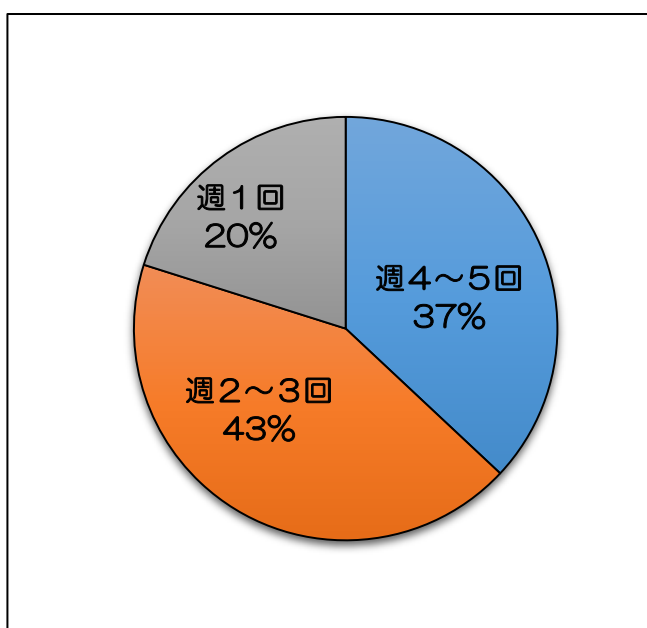
- (1) 目的：参加児童の活動状況や満足度の把握
- (2) 対象：区内13ブロック各2校 計26校の調査日にあだち放課後子ども教室に参加した児童
- (3) 調査日：10月3日(火)～25日(水)のうち一日
- (4) 方法：無記名式 参加受付時にアンケート用紙を配付（その場で記入、回収）
- (5) 回収枚数：1810枚

【集計結果】



※学年・性別1名無回答

Q1 「あだち放課後子ども教室」に一週間のうち何回通っていますか【全学年】



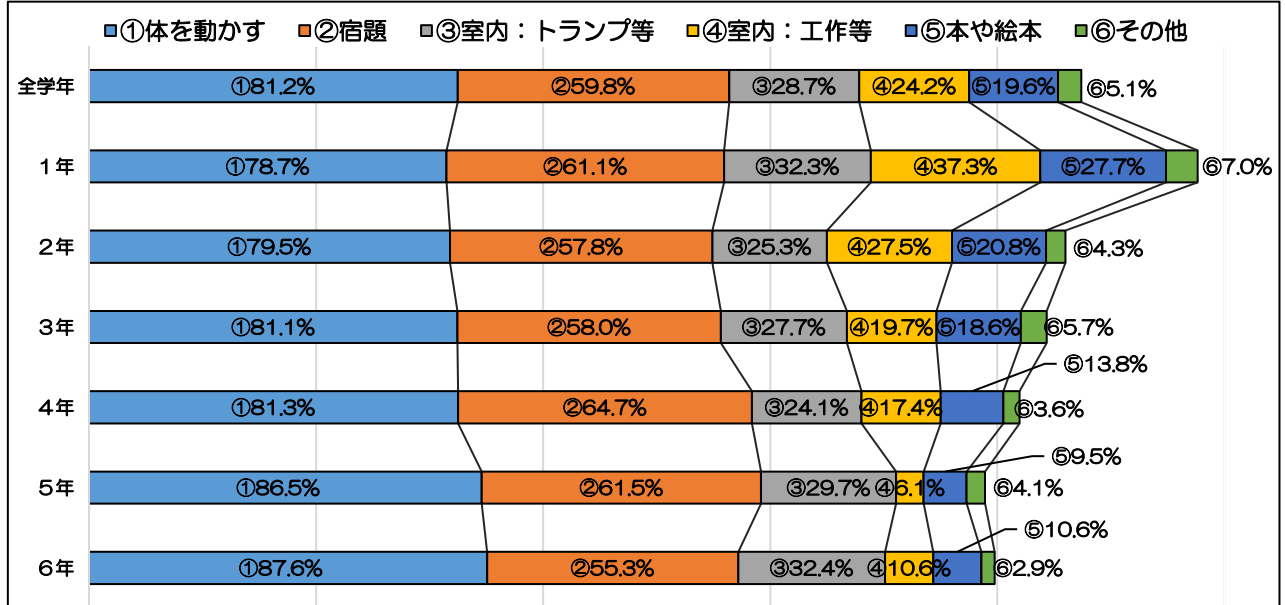
※参加日数1名無回答

Q2 「あだち放課後子ども教室」で何をする人が多いですか(複数回答)

【全学年順位データ】

順位	項目	割合
1	校庭や体育館で体を動かして遊ぶ	81.2%
2	宿題など勉強をする	59.8%
3	室内でトランプやドミノ倒しなど遊具で遊ぶ	28.7%
4	工作、折り紙、絵を描くなどして遊ぶ	24.2%
5	本や絵本を読む	19.6%
6	その他	5.1%

【学年別グラフ】 ※○の数字は、全学年順位の数字



- 全学年の順位は27年度から変動なし。2位の「宿題など勉強する」は、昨年度の49%から約10%増加した。放課後子ども教室が学習の場としても、定着してきていることが伺える。
- 「校庭や体育館で体を動かして遊ぶ」は、全ての学年で1位であり、学年が上がるにつれて回答割合が高いという点も昨年度と同じ傾向。放課後子ども教室は、子どもたちの運動遊びの場として貴重な役割を果たしている。
- 1年生は、他の学年に比べて「室内遊び」「工作等の遊び」「本を読む」の回答割合が高く、多様な体験の場となっていることがわかる。

Q3 「あだち放課後子ども教室」に参加することは楽しいですか【全学年】

項目	割合
楽しい	91.8%
少し楽しい	7.2%
あまり楽しくない	0.6%
楽しくない	0.4%

- 「楽しい」と「少し楽しい」の合計は99%で、昨年までと同様に高い満足度を継続している。
- 楽しい理由としては、「外で遊べる」75%、「宿題ができる」46%、「友だちが増えた」32%、「スタッフさん(大人)と話ができる」18%という結果で概ね昨年と同じ割合であった。